

コロナワクチン接種後の手の痺れが  
サポートリンクチャーとZENメソッドで改善したケース

日本ホメオパシーセンター札幌琴似  
神田恵（JPHMA認定ホメオパス）

## 【クライアント】

女性・62歳

## 【主訴】

コロナワクチン接種後の手の痺れ・こわばり

## 【経緯、症状】

- ファイザー社のワクチンを2021年5月18日、6月9日に接種。
- 6月中旬より両手の痺れ・こわばりが出てきた。起床時が特にひどく、動かしていると軽くなる。指と、肘もこわばる。仕事（病院の給食作り）の時に手が震え、調理器具を落としてしまうのではと心配になる。
- 知人の勧めでサポートφコロナワクチンを9月はじめ～下旬まで1日10滴ずつ飲んだが、特に変化を感じない。

【1回目相談会 9月25日】

TBRで下記のループリックを選択

- 1 268 上肢－手指
- 2 1048 全般－麻痺（痺れ）－無痛の
- 3 1044 全般－麻痺（痺れ）－内側部分の
- 4 2046 基調－状態・状況から－運動－しはじめに
- 5 2048 基調－状態・状況から－運動－の間－好転
- 6 260 上肢－腕－肘関節
- 7 419 栄養－排便・大便－便秘－腸の不活発さから
- 8 448 精神－記憶力－劣った

順位	レメディー	出現回数	点数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Rhus.	9	30	4	3	3	4	4	4	1	4	3
2	Lyc.	9	30	4	3	4	4	4	3	3	2	3
3	Puls.	9	28	3	3	4	4	4	3	3	1	3
4	Caust.	9	22	1	2	3	1	3	4	1	4	3
5	Cocc.	9	21	4	3	1	1	2	2	3	2	3
6	Calc.	9	13	1	1	1	1	3	2	1	2	1
7	Chin.	9	12	1	1	1	1	1	2	3	1	1
8	Sulf.	8	20	2	1		1	4	4	3	2	3

## (レメディーの選択)

随時① サポートφ腎臓 + Pitu-gl.12X + Hypoth.12X +  
Pituitr.(Post)6C + Pineal12C

随時② サポートφグルタチオン

朝・夜 Caust. LM1 + Tub. LM2 + Rhus-t. LM3

- ・ ワクチン接種後の症状と脳神経系の問題に対処すべく、サポート腎臓に脳神経のレメディーを加えた。
- ・ 肝臓の働きを活発にすることを期待し、サポートφグルタチオンのチンクチャーも同時に摂ってもらった。
- ・ T B R トップのLyc.はサポートに入っているので、アルポは2位のRhus-t.と鉱物トップのCaust.を選んだ。

## 【2回目相談会 10月24日】

- 手の痺れは少し改善した。でも1週間前にサポートチンクチャーを飲み切ってからは、また悪化した気がする。
- 悪化してからのしびれは、左手の中指、人差し指が一番強い。仕事中は気にならないが、朝はこわばって物が持てないほど。動かしていくうちに良くなる。
- 夜の頻尿が改善した。夜中に2～3回起きていたのが、最近では1回しか起きない。

- 新たに左ひじの関節痛が出てきた。朝から夕方まで続くことも。ちくちくするというより、びーんと張るような痛み。とてもだるくなる。
- 昼にもものすごく食欲が出て、天井などヘビーなものを食べたくて仕方ない。甘いものも食べたい。
- 今の仕事は10月いっぱいまで辞める。またコロナやインフルのワクチンを打たなくてはいけないと言われたから。
- ワクチンの害が気になるので、本を紹介してほしい。

TBRで下記のループリックを選択

- 1 260 上肢－腕－肘関節
- 2 1283 全般－関節全般－引き裂く（引っ張る）ような痛み
- 3 1687 基調－時間－朝に
- 4 272 上肢－手指－関節
- 5 1275 全般－関節全般－麻痺性の痛み
- 6 2021 基調－状態・状況から－横たわる間
- 7 372 栄養－嫌悪・欲求－甘いものを－欲する
- 8 309 栄養－空腹感・渇き－空腹感－むさぼり食う

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Rhus.	9	31	4	4	4	3	2	4	4	3	3
2	Lyc.	9	30	3	4	2	4	2	4	4	3	4
3	Kali-c.	9	26	4	4	3	3	3	2	1	3	3
4	Sulf.	9	22	4	4	2	4	1	2	1	2	2
5	Chin.	9	21	2	3	2	2	3	1	1	3	4
6	Sabad.	9	19	1	1	1	1	2	3	4	3	3
7	Nat-c.	9	18	2	2	3	1	1	3	2	3	1
8	Petr.	9	17	3	1	3	2	2	1	1	1	3
9	Amm-c.	9	15	1	2	2	2	1	2	1	3	1
10	Puls.	8	23	3	2	1	3	3	4	4		3

(レメディーの選択)

随時①サポートΦ膵臓

随時②サポートΦグルタチオン

朝・夜 Kali-c.LM2 + Sulph.LM2 + Tub.LM3 + Rhus-t.LM4

痺れの症状がひどくなった＝好転反応がよく出ていると判断し、TBRトップのRhus-t.を再びメインに。鉍物トップのKali-c.と、介入としてSulph.、マヤズムは引き続きTub.。

サポートチンクチャーは膵臓とグルタチオン。甘いものへの欲求とドカ食い傾向、QX-SCIOで糖尿病と膵臓に関する数値が大変高かったことも考慮した。

### 【3回目相談会 11月27日】

- 手の痺れは顕著に良くなった。たまに、ピリッとする程度。こわばりは相変わらずある。やはり朝がひどく、指も手首もつらい。
- 左の肩から肩甲骨にかけて痛みが出てきた。
- 仕事が変わって、まだ慣れていないので緊張している。便秘もひどくなった。
- 以前は60歳でリタイアする予定だったが、働いていないと暮らしていけない。でもワクチンで病気になってしまい、老後認知症になったらどうしようと不安。人生で一番自分がかわいそうなのは、今だと思う。

TBRで下記ループリックを選択

- 1 272 体肢－上肢－手指－関節
- 2 264 体肢－上肢－手（橈骨手根）関節
- 3 1067 全般－硬直（凝り、凝り固まり）
- 4 1687 基調－時間－朝に
- 5 2021 基調－状態・状況から－横たわる間：好転・運動
- 6 687 体温調節－冷たさ－単一部分
- 7 256 体肢－上肢－肩部
- 8 419 栄養－排便および大便－便秘－腸の不活発さから

順位	レメディ	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Puls.	9	27	3	2	3	1	4	3	4	3	4
2	Sep.	9	27	4	4	1	3	3	4	3	2	3
3	Sulf.	9	26	4	4	1	2	2	4	3	3	3
4	Kali-c.	9	25	3	4	1	3	2	3	4	4	1
5	Lyc.	9	24	4	2	1	2	4	2	3	3	3
6	Acon.	9	21	1	3	2	3	1	3	4	1	3
7	Bry.	9	20	1	3	2	2	1	2	4	2	3
8	Ign.	9	20	2	2	2	3	2	2	1	3	3
9	Amm-m.	9	19	1	3	2	4	3	1	3	1	1
10	Amm-c.	9	16	2	3	1	2	2	2	1	1	2
11	Petr.	9	16	2	1	1	3	1	2	1	3	2
12	Ant-t.	9	14	1	1	1	3	2	3	1	1	1

(レメディーの選択)

随時 サポートΦ神経+ Zinc12X + Calc-f.12X + Calc-p.12X Nat-s.12X +  
Lith-m.12X

朝 Kali-c.LM3 + Sulph.LM3 + Morg-g.30C

夜 Sep.LM5 + Koni-w.30C + Isonok-w.30C

前回処方でのレメディーで手の痺れが改善するなど顕著に効果があったので、鉱物はTBR上位のKali-c.とSulph.を引き続き選択。腸をサポートするMorg-g.と共に朝摂ってもらう。

夜のアルポはSep.をメインに、水のレメディーを加えた。現状への絶望、今後への不安が大きく、霊性へのサポートがあればよいと考えた。

サポートは神経で複数の症状のカバーを狙った。リウマチの気が  
あるようなので、松尾先生によるリウマチメソッドのミネラルレメ  
ディーを加えた。

## 【その後の報告 2022年1月8日】

- 手の痺れ、左肩から肩甲骨にかけての痛みも全く気にならなくなった。
- こわばりは変わっていない。
- 高カロリーのもの食べたい欲求が減った。

## 【結果】

3回のレメディー処方で、主訴のひとつであった両手の痺れがほぼなくなり、顕著に改善した。

## 【考察】

サポートφグルタチオンをはじめとする各サポートチンクチャーで自己治癒力が高まり、ワクチン接種後の症状が改善に向かった。相談会前に摂ったサポートφコロナワクチンも奏功したと思う。

本人がワクチンへの考えをあらため、書籍で調べるようになったり転職を決意できたのは大きな成果だった。

こわばり、便秘の症状には変化がなかったが、その後も定期的に相談会に通っており、サポートチンクチャーなどで副腎や腸、甲状腺などの機能底上げを図っている。「健康で70歳まで働く」という本人の目標を今後もサポートしていきたい。



ご視聴ありがとうございました